

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	医療機能充実事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	専門外来機能の充実を図り、急性期病院として実力をつける。
事業の対象 (誰を、何を)	救急・小児科並びに周産期医療等
事業の手段・方法 (どのように)	受入体制の充実を図り、医療機能を強化。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.08	592	0.10	760	0.10	780	0.10	780	100.0%
内訳	正職員	0.08	592	0.10	760	0.10	780	0.10	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		532		592		780		780		131.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	532		592		780		780		131.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	医事業務は専門の知識と経験、実績を有する業者に委託しており、当該業務は効率的・円滑に遂行されている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病床稼働率	%	90	90	91	93	93	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入院平均単価	円	55,163	58,178	61,294	54,000	63,200	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	平均在院日数	日	12	12	11	12	11	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	時間外救急受入患者数	件	7,746	7,518	7,813	8,000	8,000	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	外来診療科	科	21	23	23	21	23	
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		C型肝炎治療薬の影響額を除いても、入院単価は増加傾向である。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	断らない救急と円滑なベットコントロールを目指す。高齢化による呼吸器疾患の増加に対応するため、呼吸器疾患専門外来の充実を図る。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	病棟・機能再編、急性期に特化。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	ハイケアユニット導入により、急性期機能を強化。	
現在抱える課題と対策	課 題	救急患者の受入れ増加。
	対 策	断らない救急と円滑なベットコントロールについて院内連携を強化する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新規入院患者数の増、病床稼働率の増、近隣市町救急隊の受入、かかりつけ医に対する営業活動などにより収益の好転が望まれる。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	医療従事者確保事業		財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	2	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実		
	項目	項目1診療機能の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	助産師・看護師の適正配置により、充実した医療サービスを提供する。
事業の対象 (誰を、何を)	助産師・看護師
事業の手段・方法 (どのように)	助産師・看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		6,521		7,920		7,022		5,400		88.7%
主な内訳	委託料	2,417		1,888		1,577		2,000		83.5%
	広告費	504		632		45		1,000		7.1%
	修学資金	5,400		5,400		5,400		2,400		100.0%
人件費(人・千円)		0.30	1,840	0.30	2,280	0.24	1,872	0.15	1,170	80.0%
内訳	正職員	0.20	1,480	0.30	2,280	0.24	1,872	0.15	1,170	80.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		8,361		10,200		8,894		6,570		87.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,361		10,200		8,894		6,570		87.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	看護師採用活動の一環で、就職説明会の企画・実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	採用活動の一部についてはアウトソーシング可能であるが、最終的には病院幹部の判断が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数	人	275	276	281		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助産師人数	人	9	7	7	300	310
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修学資金貸与人数	人	6	9	9	9	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				退職人数に対応して採用を計画的に実施できているため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		病院合同就職説明会への参加や学校訪問等で病院見学会に着実につなげ、平成30年度まで受験生が増加しており、修学資金貸与の意義が薄れている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市看護師等修学資金貸与条例施行規定の一部を改定し、人選の精査に努めた。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	修学資金貸与の新規募集を令和元年度より停止。	
現在抱える課題と対策	課 題	看護ないし医療の質の向上を目指す。
	対 策	看護大学出身者の助産師・看護師を積極的に採用していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	修学資金貸与の新規募集を令和元年度より停止したが、今後も、見学・インターンシップで充実した教育体制をPRし、優秀な人材の確保に努め、また院内保育などを活用することで魅力ある職場環境の整備を継続することにより、見学・インターンシップへの参加人数増加に努め、計画的に採用していく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	休日急病診療所運営事業(管理事業を含む)	財務会計上の事業名	休日急病診療所 管理事業/運営事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2071 3	財務会計上の短縮番号	3580/3582
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目1診療機能の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理事業:休日急病診療所の施設管理 運営事業:通常の医療機関が行っていない日・祝日の診療
事業の対象 (誰を、何を)	管理事業:休日急病診療所 運営事業:池田市民他
事業の手段・方法 (どのように)	管理事業:通信運搬費、機器借上料、病院企業会計繰出金(管理経費、光熱水費、使用料) 運営事業:日曜・祝日・年末年始の診療(内科・小児科・歯科) 午前9時～午後4時
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立休日急病診療所設置条例

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		57,541		55,825		59,115		60,813		105.9%
主な 内訳	報償金	30,895		29,780		30,644		39,533		102.9%
	病院企業会計繰出金	13,703		14,002		13,830		14,224		98.8%
	医薬材料費	4,063		5,829		6,453		4,500		110.7%
人件費(人・千円)		1.70	9,730	1.85	10,265	1.95	10,990	2.05	9,940	105.4%
内 訳	正職員	1.15	8,510	1.10	8,360	1.15	8,970	0.95	7,410	104.5%
	再任用短時間勤務職員	0.15	540	0.30	1,140	0.30	1,170	0.30	1,170	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.40	680	0.45	765	0.50	850	0.80	1,360	111.1%
支出合計 A		67,271		66,090		70,105		70,753		106.1%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	33,753		38,635		38,653		33,692		100.0%
	うち受益者負担 B	33,753		38,635		38,653		33,692		100.0%
	一般財源 C	33,518		27,455		31,452		37,061		114.6%
一般財源比率 C÷A		49.8%		41.5%		44.9%		52.4%		108.0%
受益者負担率 B÷A		50.2%		58.5%		55.1%		47.6%		94.3%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		診療点数は国が定めている。インフルエンザ等感染症が流行しないと患者数は増加しないので受益者負担の見直しはたてられない。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	レントゲン技師を雇用せず日曜祝日は市民病院に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	三師会の協力のもと休日診療を実施している為。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理経費、光熱水費	千円	4,567	4519	4347	4901	4713
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	電信料	千円	221	120	123	230	132
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	3,331	3699	3688	3800	3408
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				診療日数やインフルエンザの流行の程度により受診者数・必要経費が変動する。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	各指標値ともシーズンごとに変動する部分が大いため、現状以上に効率的に運営することは困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成30年度と同様、内科・小児科・歯科を開設する。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	歯科の受診者数が少ない。
	対 策	歯科の診療時間を半日にする等、対策を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	休日に医療を提供するサービスとして今後も必要である。歯科については今後の受診者数の動向を踏まえて歯科医師会との協議を継続する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	地域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2072	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目2地域医療連携の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	病診連携の強化・地域医療の確保
事業の対象 (誰を、何を)	地域医療機関及び市民
事業の手段・方法 (どのように)	講演会・勉強会の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第4条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)										-
主な 内 訳										-
										-
人 件 費 (人・千円)		0.06	444	0.06	456	0.06	468	0.06	468	100.0%
内 訳	正職員	0.06	444	0.06	456	0.06	468	0.06	468	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		456		444		468		468		105.4%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他 ()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	456		444		468		468		105.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	参加者へのサービス向上が期待できるが、現在講師は当院の職員で対応しており、コスト面では難しいと考えられる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	紹介率	%	77	78	78	68	80
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	逆紹介率	%	63	68	64	63	70
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				講演会・勉強会を実施することで、病診連携の強化や地域医療の確保につながっている。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		指標値は順調に推移し一定の成果はでているが、かかりつけ医への働きかけを強化することで、指標値数の増加が期待できる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度の紹介率・逆紹介率要件改正に伴い、関係職員が紹介率・逆紹介率連絡会議を毎月開催し、運用の改善を図った。
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		病院幹部が地域の医療機関へ訪問することで病診連携の協力体制の強化を図るとともに院内医師の逆紹介に対する意識向上に努める。
現在抱える課題と対策	課 題	病診連携のさらなる推進のため、地域の医療機関からの紹介患者と地域の医療機関への逆紹介患者の増加を図る。
	対 策	紹介患者と逆紹介患者を増やすために、地域の医療機関へのさらなる働きかけ及び院内医師の逆紹介に対する意識向上が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		急性期医療病院として地域医療と連携し、紹介率・逆紹介率を向上させることにより増収につなげる。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目3広域医療の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	近隣病院や高度な医療機能を有する大学病院等の病院や特定機能病院との連携を強化する。
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院と他の医療機関
事業の手段・方法 (どのように)	がん治療地域連携バス(診療計画表)の活用と病院間における情報システムのネットワーク化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条、第4条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)									-	
主な内訳									-	
									-	
人件費(人・千円)	4.08	30,192	4.08	31,008	4.06	31,668	4.06	31,668	99.5%	
内訳	正職員	4.08	30,192	4.08	31,008	4.06	31,668	4.06	31,668	99.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	30,192		31,008		31,668		31,668		102.1%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	30,192		31,008		31,668		31,668		102.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域医療連携関係の入力業務と予約業務は委託業者で対応しコスト削減につながっている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	がん治療地域連携バス(診療計画表)の作成	種類	-	-		-	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	肝がん登録医療機関数	機関	8	8	8	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳がん登録医療機関	機関	53	57	56	53	65
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	胃がん登録医療機関	機関	43	48	47	43	56
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	目標値を達成しており、今後もがん治療地域連携バスの種類や登録医療機関数の拡充を進めていく。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業は、情報システムのネットワーク化やがん治療地域連携バスで広域医療を強化していくもので、大阪府がん診療拠点病院として、近隣市町のみならず広範囲の医療機関と連携するためには、がん治療地域連携バスの種類拡大が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	がん治療地域連携バスの内容精査と種類拡大については、医療職を中心に進めていく。	
現在抱える課題と対策	課題	がん治療地域連携バスの種類拡大については関係医療職(特に医師)の関与が不可欠。
	対策	拡大に必要な関係医療職との調整。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域連携バスにより、病院と診療所の役割分担が進み、紹介・逆紹介が活性化すると期待。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田 和彦
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療対策事業	財務会計上の事業名	広域医療対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073 2	財務会計上の短縮番号	3333
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目3広域医療の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の休日、祝日、夜間における急病や緊急時医療の対応
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	豊能広域子ども急病医療センターおよび豊能地域二次救急医療対策の運営費を、池田市・豊中市・箕面市・吹田市・豊能町・能勢町の4市2町で負担する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 16 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	豊能地域救急医療対策事業運営費補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		11,749		11,747		11,514		12,115		98.0%
主な 内 訳	負担金	11,748		11,747		11,514		12,115		98.0%
										-
人件費(人・千円)		0.05	370	0.05	380	0.05	390	0.05	390	100.0%
内 訳	正職員	0.05	370	0.05	380	0.05	390	0.05	390	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		12,119		12,127		11,904		12,505		98.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	12,119		12,127		11,904		12,505		98.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	委託より、自主運営が望ましい

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	子ども急病の患者数	人	2,877	2,902	2,864	1,221	1,295
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				休日、祝日、夜間の救急や緊急時における医療対応を行った。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		4市2町で運営することで、池田市民を始め多くの方々がいざという時に緊急で対応してくれる医療機関を確保できていることは、大変有意義なことだと思われる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急病や緊急時医療の必要性があり、その成果を収めている。	
現在抱える課題とその対策	課 題	毎年患者数の増減で、各市町の負担金額に変動がある。
	対 策	対応する医師等の人数など、節減に工夫をこらして行く。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	小児救急を取り巻く状況や受診者数の変化に応じ、安定的に継続させていく必要がある。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局 経営企画室		担当課長名	山本 朗史
(※)第2期実施計画の事業名	経営健全化事業		財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2074	1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実		
	項目	項目4経営の健全化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業会計)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	収益の確保及び費用の削減による病院経営の健全化
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院事業
事業の手段・方法 (どのように)	・新入院患者の増加や診療単価の引き上げなどによる収益性の向上 ・追加的な経費削減策の検討及び実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		-		-		-		-		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		2.01	11,044	1.65	9,575	1.56	8,973	1.61	9,168	94.5%
内訳	正職員	1.16	8,584	1.00	7,600	0.91	7,098	0.91	7,098	91.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	380	0.10	390	0.15	585	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		-		-		-		-	-
	任期付職員(短時間勤務)		-		-		-		-	-
	非常勤職員	0.75	2,100	0.55	1,595	0.50	1,400	0.50	1,400	90.9%
臨時の任用職員			-		-		85		85	-
支出合計 A		11,044		9,575		8,973		9,168		93.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		11,044		9,575		8,973		9,168		93.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	経営健全化の推進は職員が主体性を持って検討し、実施していくものであり、その過程において業務委託を活用することは可能であるが、事業そのもののアウトソーシングには馴染まないと考え。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値	元年度
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収益の確保 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	10,598,024	10,932,438	11,518,595	11,969,845	12,236,814
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	費用の削減 (損益勘定留保資金を除く)	千円	10,522,717	10,959,606	11,313,801	11,850,714	12,251,161
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実質収支 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	75,307	▲ 27,168	204,794	119,131	▲ 14,347
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	内部留保資金	千円	324,732	354,678	402,671	271,899	11,102
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		前年度に引き続き医療収支で黒字化しており、また、内部留保金も増加しているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		診療機能の充実に伴う収益性の向上は順調に進んでおり、本業部分である医療収支では二年連続で医療収益を計上しているものの、当年度純利益を計上するまでには至っていない。また、収益の増加に伴って費用も比例して増加しており、費用対効果の検証及び対策が必要であると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	・呼吸器内科及び呼吸器外科の標榜や循環器内科の体制充実などによる収益性の向上 ・看護師に関する給与費の見直し(平成30年度も継続)	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	・診療体制の充実による収益性の維持・向上 ・人件費を含む各種事業費用の見直し及び削減	
現在抱える課題とその対策	課 題	・(仮称)川西市立総合医療センター構想の実施に伴う当院への影響 ・人件費比率の抑制
	対 策	・構想の具体的な内容について情報収集を行うとともに、その影響額などを把握し、対応を検討 ・勤務体制の見直しも含めた人件費削減策の検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	公立病院改革の推進が求められる中、今後とも政策医療や地域医療の中核を担う病院として機能し続けるためには、財政健全化の実現が一層重要となっている。収益性の向上に比例して増加している費用を抑制し、当年度純利益を継続的に計上できる財務体質に改めていくことが必要である。	